



長門の話題

Topics

留学生観光モニターツアー 海外からも観光客を誘致

12月11日(日)、「留学生観光モニターツアー」が開催されました。これは、「ながと国際観光推進協議会」が主催したもので、今回は山口県立大学から10人、長門高校から6人の留学生が参加しました。参加者は、午前中青島島で日本の風景を楽しみ、山口食彩店で昼食を摂りました。

午後は、大寧寺で座禅の体験をし、里山ステーション俵山でそば打ちを行いました。その後、全員が浴衣に着替えて俵山温泉街を散策し、俵山温泉に入浴しました。「長門にこのままいたい」と感想を述べる参加者もあり、長門市の魅力に気がついたようでした。



アマチュアバンドフェスティバル 地元4バンドが元気に演奏

12月10日(土)、アマチュアバンドフェスティバルがラポールゆやで行われました。このイベントは地域文化育成事業実行委員会が主催したもので、地元で活躍する4バンド(PILES、759ビートルズ、Asticks5、4Chord's special)が

中でも注目を集めたAsticks5は、メンバー4人が大津緑洋高校のガールズバンド。「ヘビローテーション」や「タッチ」などアンコールを合わせて5曲を披露しました。ドラム担当の小林由佳さんは演奏後「緊張したけどお客さんに見てもらえてうれいでした」と話しました。



ながと観光フォーラム

長門の観光にアドバイス

11月24日(木)、ルネッサながとでながと観光フォーラムが開催されました。これは、県外で活躍されている長門DNAを有する人から市の観光振興にかかるアドバイスを受けるために開催されました。講師の中嶋唯雄氏は、俵山出身。大学卒業後、有限会社

ベアーズコーポレーションを設立。現在都内に居酒屋など25店舗を展開しています。講演では、「自身の経験を交えながら、「自分が楽しい仕事をしないと続かない。そのためには環境に適応しながら、常に成長していくことが大切。」と話しました。

中国四国農政局長最優秀賞を授賞

農地・農村環境を守る

農村環境を守るために地域ぐるみで効果の高い共同活動をしている功績が評価され、油谷地区の河原地域資源保全会が「平成23年度農地・水保全管理対策中国四国農政局長最優秀賞」を受賞し、12月2日(金)に原田忠久代表ら3名が大西市長に報告をしました。



「家庭の日」フォトコンテスト・よいこと表彰 明るい社会をつくりたい

12月10日(土)、長門市立図書館で、長門市青少年育成市民会議により第4回「家庭の日」フォトコンテストと平成23年度「よいこと表彰」の表彰式が行われました。

表彰式では、フォトコンテストから表彰が行われ、最優秀賞には「おじいちゃんの誕生日」を撮影した深川小学校6年 田中希実さんが受賞しました。田中さんのほか、中学生以下の部門で優秀賞2点入選2点、一般の部に入選1点選ばれました。



東日本大震災被災地への支援を続けよう！
東北地方太平洋沖地震に係る
被災者支援長門市市民会議から

募金の状況 (12月14日現在)
◆日本赤十字社山口県支部 長門市地区(市福祉課) 19,487,144円
◆山口県共同募金会長門支会(市社会福祉協議会) 5,056,709円

復旧支援活動の状況
◆小型船の寄贈

山口東北人会(会長 服部俊子氏)の小型船寄贈の呼びかけに対し、山口県漁協大浦支店から9艘の小型船を寄贈しました。寄贈先は気仙沼市の宮城県漁協大谷本吉支所です。

市民会議事務局 福祉課福祉係
Tel 23・1245